



女子会 開催しました！

女子会デラックス版に参加して
佐藤美岐

2012年5月19日土曜日、転職のタイミングで研究室を訪ねてから約2年ぶりの通学路。現役学生に混じって当時より足取り重く坂道を登ると、だんだん校舎が見えて来ました。昨日まで通っていた様な錯覚をしながら掲示門を通り抜けて、会場になっている湘南校舎9号館1階キッチンスタジオへ。会場に到着すると既に準備が始まっていました。今日は手作りの料理を囲んでの交流会。学生さんがお湯を沸かしたり、野菜を切ったり。何を手伝おうか迷っているうちに先生方も到着して、すぐに山盛りのパスタと、着席している人数よりずっと多いオープンサンドが完成しました。

参加者は先生方を含めて12人。そのうち卒業生は3人。普段は学生だけで開催している女子会ですが、卒業生も交えた女子会デラックス版の開始です。自己紹介に始まり、本当に色々な話をしましたが、やはり話題の中心は就職活動です。学生の話聞いていくと、一人の学生が就活は始めたものの、まだやりたいことが掴めずに悩んでいるとのことでした。この「みつからない」が学生にとってはかなりの問題です。就活生だった時の私は、ただ漠然と光に関わる仕事がしたいとだけ思っていました。具体的な事は何にも考えておらず”プリズム綺麗！”とか”画像認証すごい！”とかそんな感じです。今思い出しても、当時の私は「弊社の何処に興味が？」なんて言われても、そもそも何があるのかすらわからない状態でしたし、まして自分の専門外であったら、右も左もわかりませんでした。でも、世間は待ってくれないんですよ。

そんな状態だった私も、地道に就活を続けるうちに自分が活かせるような場所や、やりたい事が見えてきて、今では産業用レンズの機構設計を担当しています。だから、学生さんには、学生の時にしか出来ないたくさんさんの経験と情報を得て、視野を広げることがとにかく大切だと伝えたかったのですが…上手く伝わっているのでしょうか。

今回、先生や学生さんと話したことで、改めて将来についても考えました。例えば仕事を続けていく上での「女性のロールモデル」の存在です。子育て・家庭との両立とかキャリアプランとか…会社からは“そのロールモデルになって下さい”と言われるますが、自由な分、どうしても不安や疑問がついてきます。こんな風になりたい！という目標が見つけられれば、もっと自信を持てると思うのです。



今回の女子会デラックス版に参加して、先輩後輩の垣根なく悩みを共有したり、同年代の女性との交流、また先生方からは貴重なアドバイスを頂くことも出来ました。今後もこういった集まりを開催して、もっと様々な年代の様々な活動をしている先輩の話や聞き手が出来れば、悩める私たちも将来が描きやすくなるのではないのでしょうか…と思っていたら、なんと！！女子会デラックス版は次回も同じ時期に定期開催する事に決まりました。毎年5月の第3土曜日。第2回は“2013年5月18日（土）”です。年に一度の女性だけの同窓会。是非、懐かしい仲間を誘って参加してみてください。きっと素敵な出会いや気付きがあると思います。